

金沢市近郊 私立大学等の特色化推進

プラットフォーム（私大等 PF）公開シンポジウム

アンケート結果

2023年8月2日

第1部 14：00～16：00 参加者アンケート・・・・・・・・・・P 2

第2部 16：00～17：00 参加者アンケート・・・・・・・・・・P 9

第1部 スケジュール

生成 AI・ChatGPT の自治体・大学の現状 (Zoom ウェビナー)

ホスト：金沢工業大学

14:00-14:20 オープニング

○ 幹事校挨拶 (私大等 PF 概要・活動紹介)

金沢工業大学 学長 大澤 敏

14:20-14:45 基調講演

○ 「加賀市役所ーChatGPT の庁内利用について」

加賀市役所 イノベーション推進部 マネジャー 岩城 秀雄

14:45-15:15 加盟校講演

○ 「教育現場における生成 AI・ChatGPT の現状と課題」

14:45-15:00 金沢医科大学 一般教育機構 医療人文学 准教授 本田 康二郎

15:00-15:15 金沢工業大学 工学部 情報工学科 教授 松井 くにお

15:15-15:45 パネルディスカッション

15:45-15:50 クロージング

15:50-15:55 【第2部】 ovice 操作説明

第2部 スケジュール

私大等 PF 私立大学・短大・高専の紹介～大学における DX

16:00-16:05 オープニング (本日の流れ)

16:05-16:15 「ovice を活用した私大等 PF 共同 PBL 企画の実施」

金沢工業大学 工学部 ロボティクス学科 教授 河合 宏之

16:15-16:25 1. 大学の DX 紹介①

16:25-16:30 2. 質疑応答などフリータイム①

16:30-16:40 3. 大学の DX 紹介②

16:40-16:45 4. 質疑応答などフリータイム②

16:45-16:55 5. 全体フリータイム

※以下の 6. ～8. は動画や資料を閲覧できるブース

6. 私大等 PF 動画配信

7. 私大等 PF 共同公開講座告知

8. 各大学等オープンキャンパス & 学園祭日程

16:55-17:00 クロージング (挨拶・事務連絡)

【第2部参加校 発表者】

	学校名	発表者
大学 短大	金沢医科大学	金沢医科大学 入学センター 事務課 南 大輝
	金沢学院大学・金沢学院短期大学	金沢学院大学 芸術学部 准教授 吉田 一誠
	金沢工業大学	金沢工業大学 数理・データサイエンス・AI教育課程 講師 工藤 知草
	かなざわ食マネジメント専門職大学	かなざわ食マネジメント専門職大学 フードサービスマネジメント学部 教授 名古 道功
	金沢星稜大学・金沢星稜大学女子短期大学部	金沢星稜大学 総合情報センター 講師 山本 輝太郎
	金城大学・金城大学短期大学部	金城大学 医学健康学部 講師 酒野 直樹
	北陸学院大学	北陸学院大学 社会学部 教授 池村 努
北陸大学	北陸大学 経済経営学部 教授 田尻 慎太郎	
高専	国際高等専門学校	国際高等専門学校 教授 藤澤 武

金沢市近郊 私立大学等の特色化推進

プラットフォーム（私大等 PF）公開シンポジウム 2023（オンライン）

第1部「生成 AI・ChatGPT の自治体・大学の現状」

参加者アンケート結果

令和5年8月2日(水) 14:00～16:00 実施

第1部 Zoom ウェビナー

(私大等 PF 幹事校) 金沢工業大学 共創教育推進室

I 概要・流れ

第3部 [8月2日(水)] 14:00-16:00

生成 AI・ChatGPT の自治体・大学の現状 (Zoom ウェビナー)

ホスト：金沢工業大学

14:00-14:20 オープニング

○ 幹事校挨拶 (私大等 PF 概要・活動紹介)

金沢工業大学 学長 大澤 敏

14:20-14:45 基調講演

○ 「加賀市役所ーChatGPT の庁内利用について」

加賀市役所 イノベーション推進部 マネジャー 岩城 秀雄

14:45-15:15 加盟校講演

○ 「教育現場における生成 AI・ChatGPT の現状と課題」

14:45-15:00

金沢医科大学 一般教育機構 医療人文学 准教授

本田 康二郎

15:00-15:15

金沢工業大学 工学部 情報工学科 教授

松井 くにお

15:15-15:45 パネルディスカッション

15:45-15:50 クロージング

15:50-15:55 【第2部】 ovice 操作説明

II 当日参加者 (オンライン)

第1部 Zoom ウェビナー

126人 (運営11人除く)

III アンケート方法

- ・無記名式
- ・参加者に対して、Microsoft Forms を利用したアンケート回答を依頼
- ・8月2日(水)から8月4日(金)まで実施
(Forms 一部例)

令和5年度私大等PF公開シンポジウム2023
(R5.8.2 オンライン開催) アンケートフォーム

本日は令和5年度公開シンポジウムにご参加いただき、ありがとうございました。
今後の私大等PF (金沢市近郊私立大学等の特色化推進プラットフォーム) の取組の参考にさせていただきます。
ご協力をお願いします。
アンケート形式：無記名式
【回答締切】 令和5年8月4日 (金)

* 必須

1. 所属を選択してください。* []

- 高校教員
- 高校職員
- 大学教員
- 大学職員
- 自治体
- 企業
- 高校生
- 高校生の保護者

* 必須

第1部シンポジウム「生成AI・ChatGPTの自治体と大学の現状」 []
講演のご感想をお聞かせください。

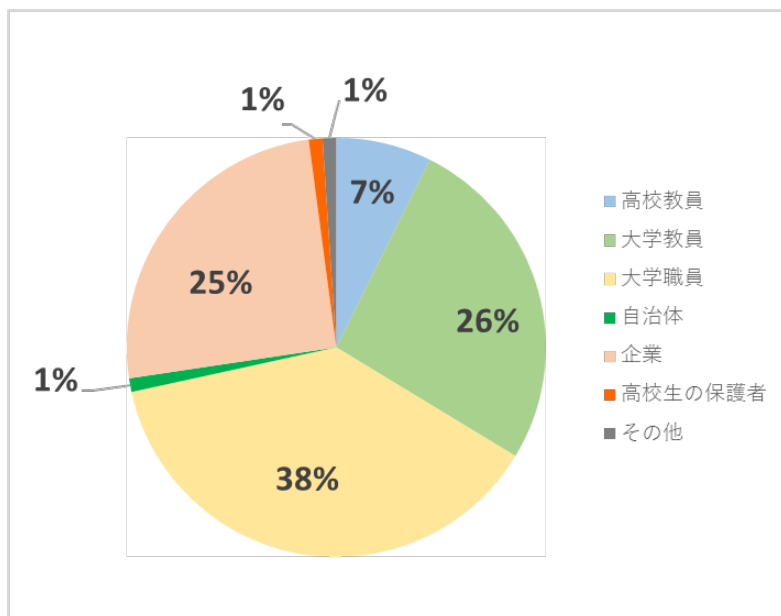
3. 「加賀市役所ー生成AI・ChatGPTの庁内利用について」
加賀市役所 イノベーション推進部 マネジャー 岩城秀雄
* []

- 大変よかった
- よかった
- 普通
- あまりよくなかった
- 聴講していない

4. 「教育現場における生成AI・ChatGPTの現状と課題」
金沢医科大学 一般教育機構 医療人文学 准教授 本田康二郎* []

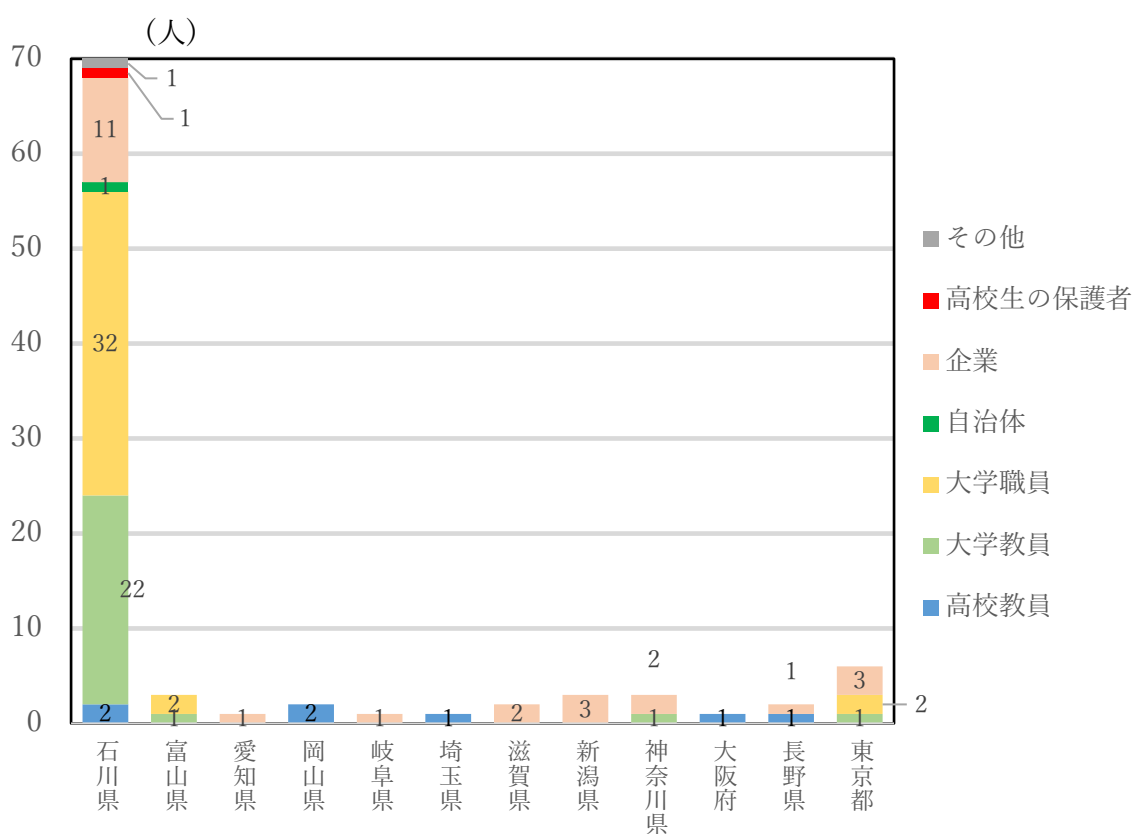
- 大変よかった
- よかった
- 普通
- あまりよくなかった
- 聴講していない

【1】 所属



アンケート回答者所属内訳		当日	事前
所属	人数	参加数	申込数
高校教員	7	9	12
高校職員	0	0	0
大学教員	25	26	38
大学職員	36	52	53
自治体	1	4	4
企業	24	28	37
高校生	0	0	1
高校生の保護者	1	3	5
その他	1	3	4
不明	0	1	0
合計	95	126	154
回答率	75.4% (回答数/当日参加数) × 100		

【2】 居住地の都道府県



【3】 第1部シンポジウムの講演のご感想をお聞かせください。

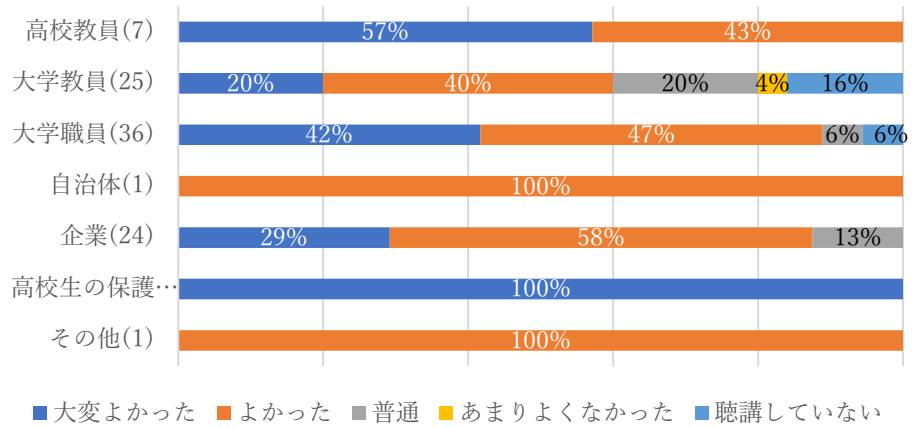
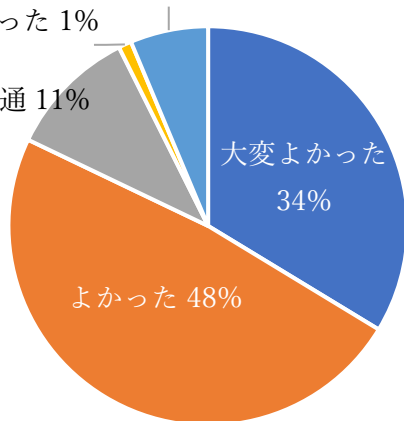
1. 「加賀市役所—生成 AI・ChatGPT の庁内利用について」

(加賀市役所 イノベーション推進部 マネジャー 岩城秀雄)

あまりよくな 聴講していない 6%

かった 1%

普通 11%



2. 「教育現場における生成 AI・ChatGPT の現状と課題」

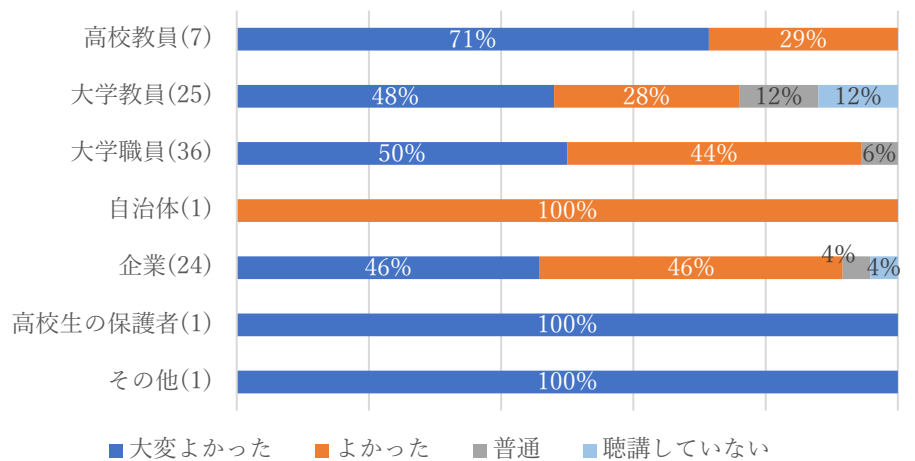
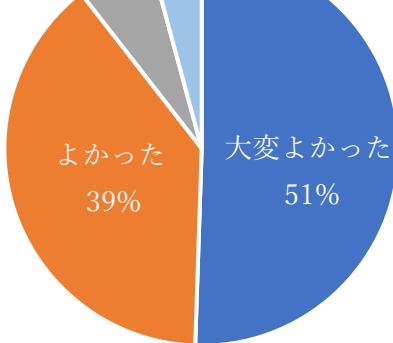
(金沢医科大学 一般教育機構 医療人文学 准教授 本田康二郎)

普通 6%

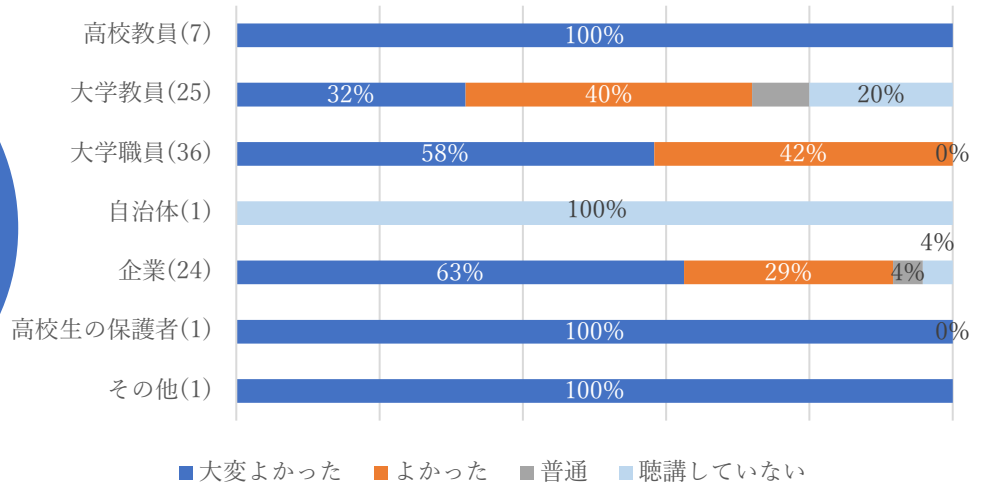
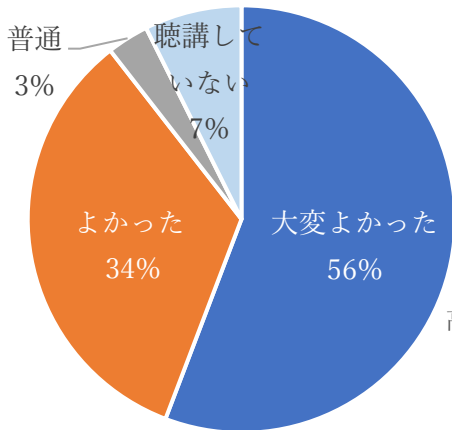
聴講して ない 4%

よかった 39%

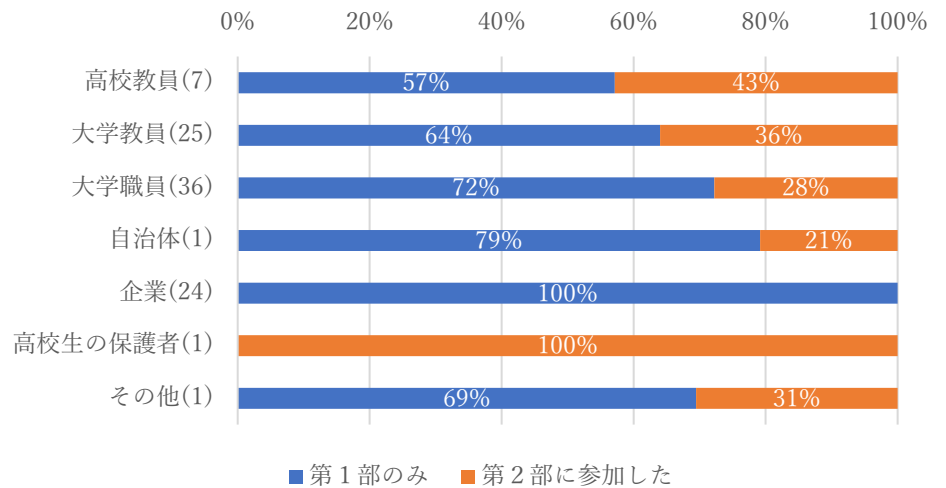
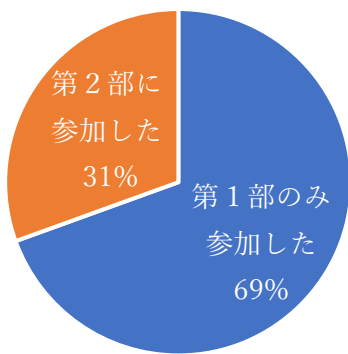
大変よかった 51%



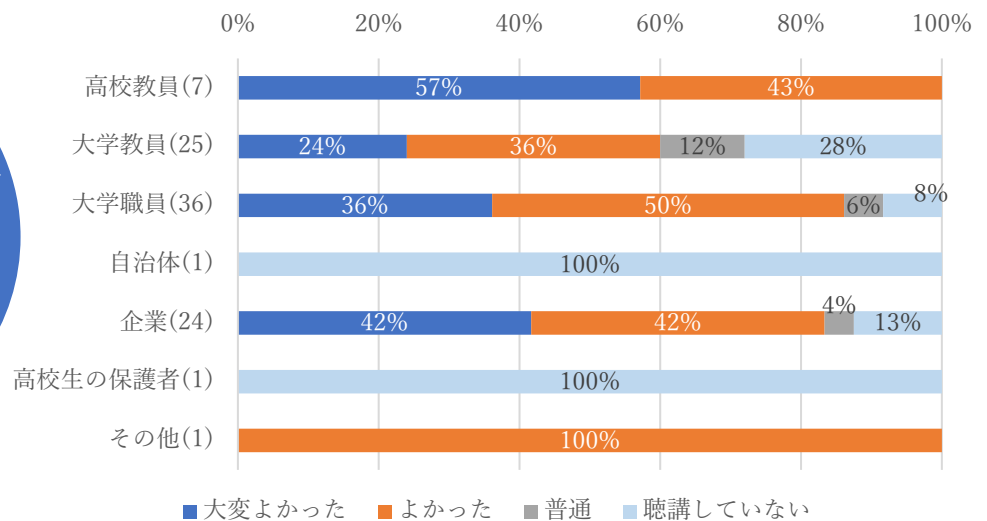
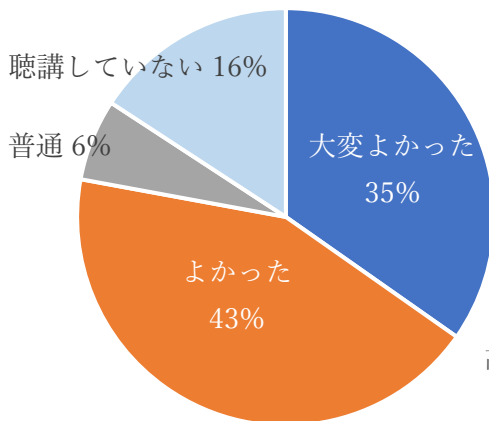
3. 「教育現場における生成 AI・ChatGPT の現状と課題」 (金沢工業大学 工学部情報工学科 教授 松井くにお)



第1部と第2部の参加状況



【4】 パネルディスカッション



【5】 イベント全体を通してのご感想・ご意見・ご要望

所属	内 容
高校教員	大変に有意義なお話でした。ありがとうございました。
	プロンプトエンジニアリングの基礎教育の重要性、生成 AI を実際に使った学習（比較、意見など）を意識して、授業展開を考えたい。
	ご案内いただきありがとうございました ChatGPT については言葉を聞いたことがあるくらいで、知らなかったので知ることができて使ってみようと思いました
大学教員	現状のレベルや問題、使い方がわかり、とても参考になりました。
	大学、市町村における現在の生成 AI の取り組みについて理解できた。
	大学人と実務家が共同して議論できたところが興味深かった。
	大学の状況が参考になった
	ovice 利用という着想は悪くないと思うが、会場内でのバタつきが気になり、各大学の話者（話題提供者）が誰なのかもわかりにくかった。 他のオーディエンスや全体の「顔」が見えにくい仕様のため、見知らぬ人が多い空間ではコミュニケーションの活発化は図りにくいのではないかと感じた。
	わかりやすい内容でした。
	問題点について、うっすら気づいていましたが、具体的な問題点を挙げていただいたこと、また、禁止ではなく自己責任で使うという考え方は、大変勉強になりました。
大学職員	ChatGPT を含む AI や DX に対する取り組みは民間・産業界では積極的な取り組みが進められ、一部は実用化されつつあるのに対し、教育機関、公的機関の取り組みはまだ表面的・形式的な表現が多く、実際には様子見の段階にあるように思われる。それぞれの目的が利益・利潤、人材育成、社会サービスと異なる故だと思われる。人的資金的不足も原因のひとつ。
	刻々と状況が変化しているので、このような意見交換会も含めて、継続して開催していただきたいと思います。
	大変有意義なシンポジウムでした。企画・運営の皆さま、ありがとうございました。お疲れ様でした。
	ChatGPT 自体まだ使用したことがなく、未知数であったが、使用例や社会での動きが参考になった。今後、使用することになった場合、役立てたい。
	各自治体、大学の CHATGPT の利用方針、情報漏洩させない工夫が理解できてよかった。
	最近話題の ChatGPT については、直接経験していないのでわからない部分が多かったので、参考になりました。
	大変有意義なシンポジウムでした。講師の皆さまに加えて、企画・運営された皆様、ありがとうございました。
	ChatGPT、こっそり業務に役立てていました。一番は文書作成のお手伝いです。
	生成 AI の取扱いについて、理解が深まった。
	ChatGPT への認識が改まった。計算が苦手であることや、まことしやかに嘘を混ぜ込んでくるなど、利用者はしっかりと把握しながら使うことが重要ということがわかり、参考になった。
	生成 AI ・ ChatGPT についてわからなところが多いので、今回とても参考になりました。
	大変参考になりました。新しい仕組みについて、二の足を踏んでいました。「日本版」がスタンダードになった際には是非利用したいと思いました。
本学ではまだ学生に対する ChatGPT への対応方針が明確化されておりませんので、今回の講演を参考とさせていただきたいと思います。	
ChatGPT の取り入れ方や使い方を知ることができて良かった。	

所属	内 容
企業	自治体のガイドラインを公開していると、これから ChatGPT 活用を考えている自治体の参考になるのでとても良いと思った。マニュアルも公開できる範囲で公開して欲しい。
	大学は否定的なのかと思っていたので、好意的な印象に驚きました。
	加賀市以外の自治体の取り組みも知りたい。加賀市と地域自治会との間での連携についても知りたい。
	ChatGPT の利用方法と注意点が参考になった。
	ChatGPT をどのように活用されているのかお聞き出来て参考になりました。
	ChatGPT への理解が深まりました。
	各自治体や大学の取り組みが少しでも聞くことができ、貴重な機会となりました。
	ChatGPT に対する現状について勉強になりました。ありがとうございました。
	社内でも ChatGPT の使い方は模索中で、大変参考になりました。
	特にありません
ChatGPT 未利用者として、大変興味深くお話をお聴きました。非常に面白かった。特に、あらゆる面で「万能ではない」ところが。	

- [6]** 私大等 PF の取組について、地域住民や地域の企業・地方自治体等からの幅広いご意見を募集しています。今後の私大等 PF の取組に期待すること等 ご意見をお聞かせください。

所属	内 容
高校教員	社員教育の事例を紹介いただけると、学校教育にも反映できると考えます。
	地域連携や小中高との連携の具体例などは興味があります。
	企業と学生、自治体と学生の取り組み（ポスターセッションのようなもの）がこのような感じで参加できると、高校生も参加しやすいのではと思いました。
大学教員	初等、中等教育と、高等教育の連携に関する事例について話を聞きたい。
	金沢文化の発信に取り組む活動の紹介
	国公立大学とも連携して、石川県全体でもっと盛り上がれたら良いと思います。
大学職員	基本的にはソフトウェア開発、インフラ整備に繋がるため、個々の行政単位(地域・市町村単位)、教育機関単位(各大学・教育機関)ではなく、最初からより大きな組織単位(複数の都道府県、大学連合)が技術・ノウハウなどを共通化・共用しながらネットワークを形成することが肝要と思われる。
	各大学の特色を生かした公開講座をお願いします。
	ビジネス教育について
企業	各大学の特色を生かした公開講座をお願いします。
	企業や学生は割と専門性が高いと思うのですが、もっと一般的な地域住民に関する取り組みがあると興味深いです。
	各都道府県単位で取り組まれているプラットフォーム等の連動化についての取組を検討頂きたいです。
	大学未就学生との関係性をより濃く密なものとしていく必要を感じる。学びのプロセスとして、学校ありきの教育から、社会・実生活・環境における教育過程の整合性が重要と考える。（教育機関全体における連携・連動）

金沢市近郊 私立大学等の特色化推進
プラットフォーム（私大等 PF）

「私大等PF公開シンポジウム2023
第2部 私立大学・短大・高専の紹介
～大学におけるDX～」

第2部：参加者アンケート結果

令和5年8月2日(水)16:00-17:00 実施

ovice（オヴィス）

（私大等 PF入学者促進WG）

北陸学院大学・北陸学院大学短期大学部、金沢医科大学、北陸大学

I 概要・流れ

第2部[8月2日（水）] 私大等PF 大学紹介16:00-17:00

オンライン（ovice（オヴィス））（担当：北陸学院大学）

～テーマ：大学におけるDX～

- 16:00-16:05 オープニング（本日の流れ） [5分]
16:05-16:15 oviceを活用した私大等PF共同PBL企画の実施
（金沢工業大学工学部ロボティクス学科教授河合宏之） [10分]
16:15-16:55 各ブース
16:15-16:25 1.大学紹介① [10分]
16:25-16:30 2.質疑応答などフリータイム① [5分]
16:30-16:40 3.大学紹介② [10分]
16:40-16:45 4.質疑応答などフリータイム② [5分]
16:45-16:55 5.全体フリータイム [10分]
16:55-17:00 クロージング（挨拶・事務連絡） [5分]

※以下の6～8は動画や資料を閲覧できるブース

6.私大等PF動画配信

7.私大等PF共同公開講座告知

8.各大学等オープンキャンパス&学園祭日程

[8月1日（火）・2日（水）] 9:00-11:00 Zoomウェビナーの講演者向けリハーサル（通信テスト・画面共有等）

[7月25日（火）- 8月1日（火）] oviceの参加者向け体験期間（使い方）

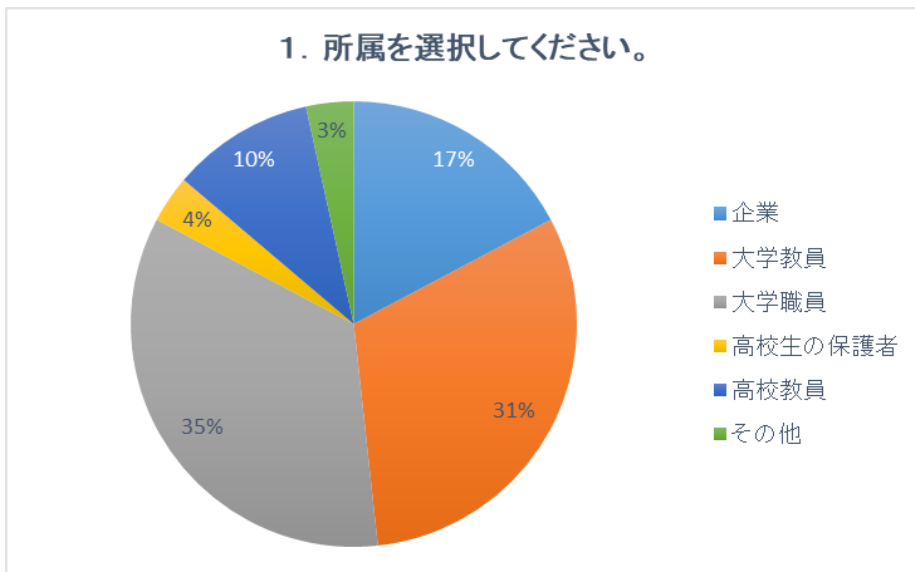
[7月26日（水）] 10:00-11:00 oviceのブース担当者向けリハーサル（使い方）

※ 第2部の参加者数は運営者を含め、84名であった。

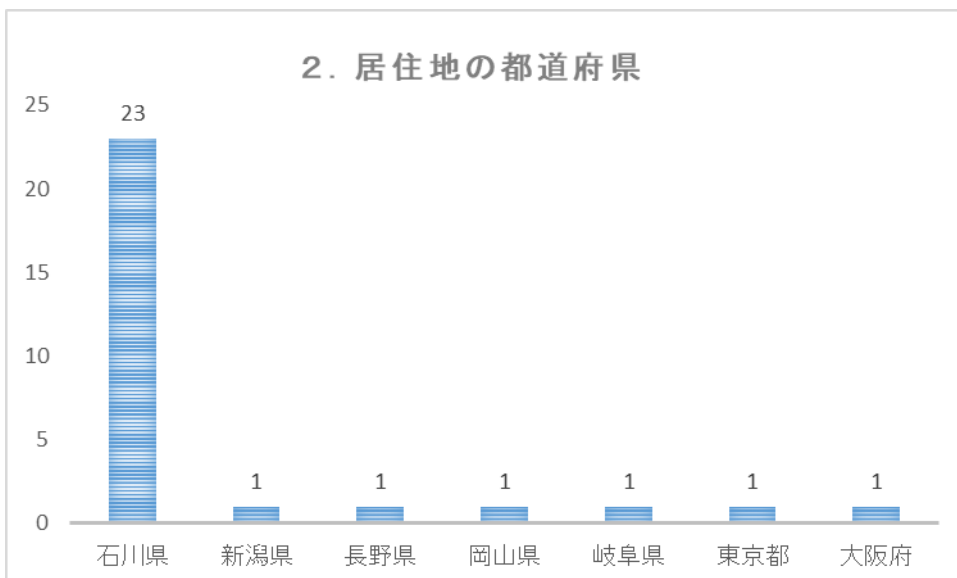
II アンケート方法

- 無記名式
- 参加者に対して、Microsoft Forms を利用したアンケートを依頼
- 8月2日(水)から8月4日(金)まで実施

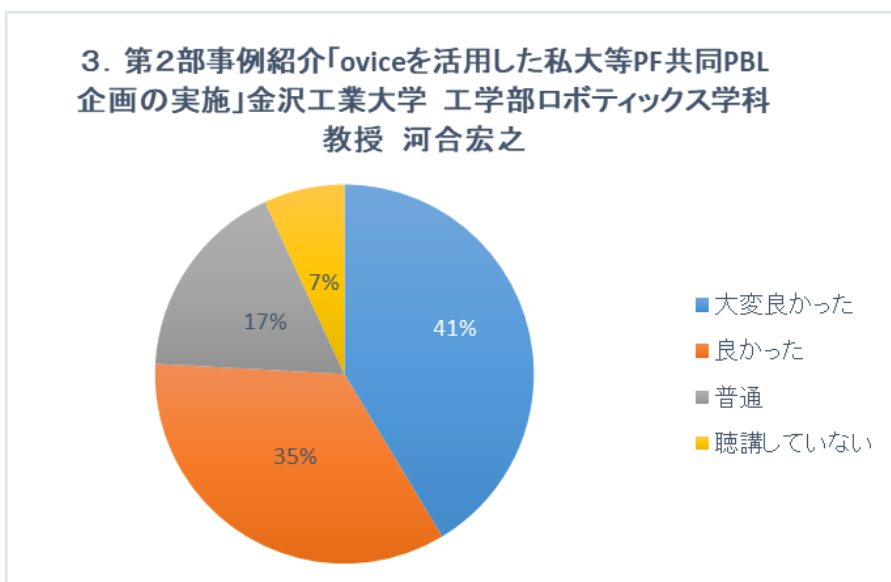
Ⅲ アンケート結果（回答者数29人）



企業	5
大学教員	9
大学職員	10
高校生の保護者	1
高校教員	3
その他	1
計	29

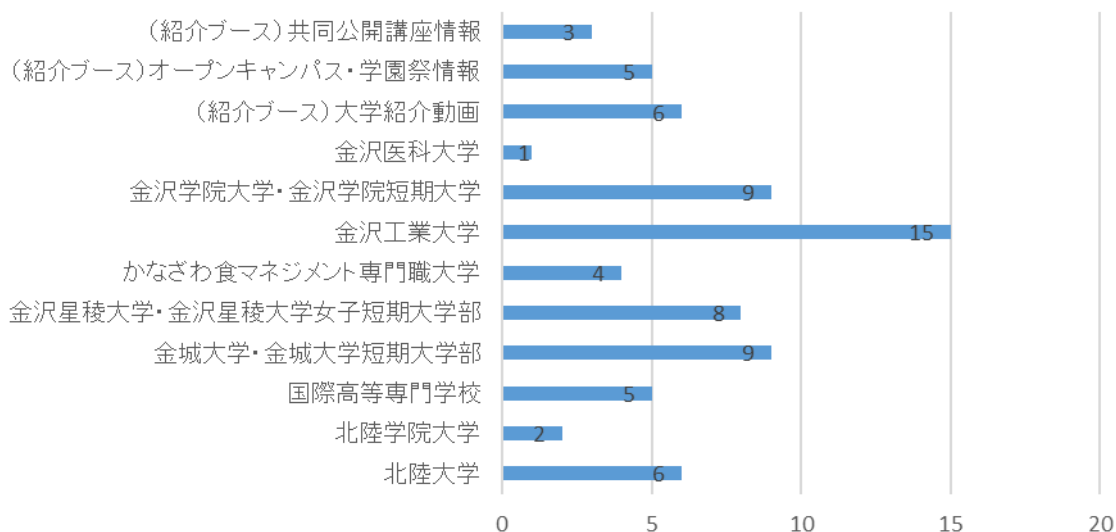


石川県	23
新潟県	1
長野県	1
岡山県	1
岐阜県	1
東京都	1
大阪府	1
計	29

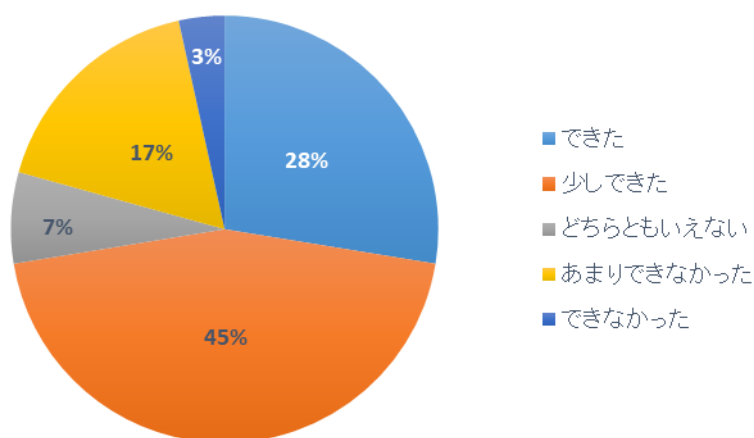


大変良かった	12
良かった	10
普通	5
聴講していない	2
計	29

4. 第2部の大学等紹介(ovice内)ではどのブースに立ち寄りましたか？
(複数回答可)



5. 「大学におけるDX」の説明で、知りたい情報を
得ることができましたか？



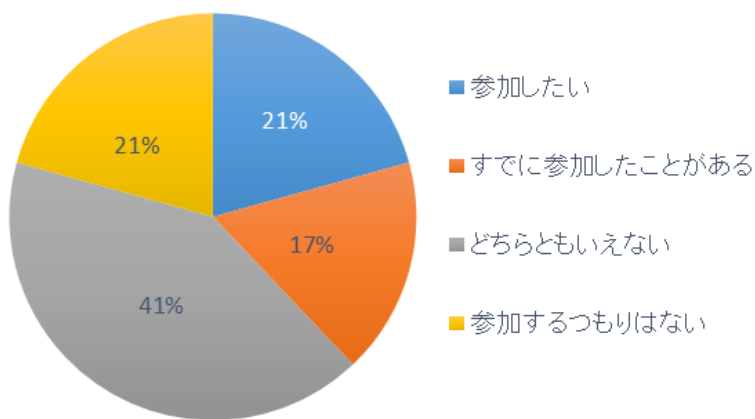
できた	8
少しできた	13
どちらともいえない	2
あまりできなかった	5
できなかった	1
計	29

6. 上記5で回答された「知りたい情報」は、どのようなものでしたか。

- ・ 弊社には、金沢工業大学卒業生が多く在籍しております。今後も在籍者はもちろん新卒者もより活躍していただきたいと考えており、金沢工業大学様の取り組み等を1つでも多く拝聴してみたく参加させていただきました。また、機会ありましたらご案内等いただければ幸いです。今後ともよろしくお願いいたします。
- ・ 現在の取り組み状況。利用状況など。
- ・ あまり詳しくない分野だったので難しかった

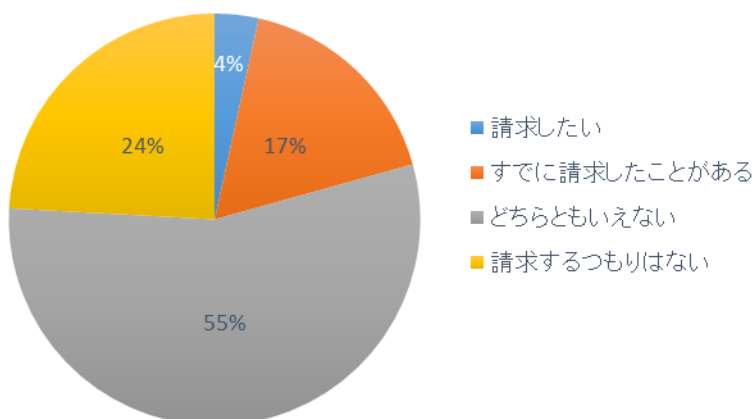
- ChatGPTの現在における活用状況や考え方について
- 事例
- 学内でどのような取り組みをされているのか。
- 各大学の取り組み
- 実際の授業の中でどのように活用されているのか、具体例を知ることができました。
- 大学でのサーバーとクラウドサービス使用区分、DXの教育への取り入れ方
- 生成系AI関係
- 高校との扱いや意識の違い

7. 参加したブース(各大学等)のオープンキャンパスに参加してみたいですか？



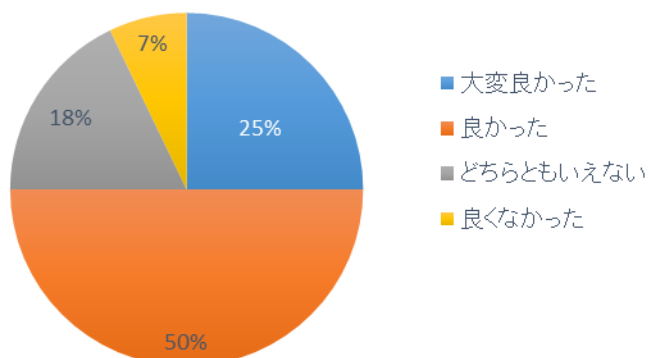
参加したい	6
すでに参加したことがある	5
どちらともいえない	12
参加するつもりはない	6
計	29

8. 参加したブース(各大学等)に資料請求をしてみたいですか？



請求したい	1
すでに請求したことがある	5
どちらともいえない	16
請求するつもりはない	7
計	29

9. オンラインの仮想空間(ovice)でイベントブースをご体験いただきましたが、仮想空間上のコミュニケーション・交流はいかがでしたか？



大変良かった	7
良かった	14
どちらともいえない	5
良くなかった	2
その他	1
計	29

その他
操作方法に慣れておらず、戸惑った。

10. 第2部「大学等紹介」で、良かった点があれば教えてください。

- ・ OVICEについて知ることができた
- ・ 仮想空間でのやり取りは新鮮で、楽しかったです。チャットなどの話しかける機能は、対面同様の緊張感がありました。
- ・ 事後の情報収集のもととなった

11. 第2部「大学等紹介」で、改善点があれば教えてください。

- ・ 音声聞き取りずらいことがありました。

12. イベント全体を通してのご感想・ご意見・ご要望がありましたら、ご記入ください。

- ・ ChatGPTへの理解が深まりました
- ・ 各自治体や大学の取り組みが少しでも聞くことができ、貴重な機会となりました。
- ・ ご案内いただきありがとうございました。ChatGPTについては言葉を聞いたことがあるくらいで、知らなかったので知ることができて使ってみようと思いました
- ・ ChatGPTに対する現状について勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ 社内でもChatGPTの使い方は模索中で、大変参考になりました。
- ・ ovice利用という着想は悪くないと思うが、会場内でのバタつきが気になり、各大学の話者（話題提供者）が誰なのかもわかりにくかった。他のオーディエンスや全体の「顔」が見えにくい仕様のため、見知らぬ人が多い空間ではコミュニケーションの活発化は図りにくいのではないかと感

じた。

- ・ ChatGPTの取り入れ方や使い方を知ることができて良かった。

13. 私大等PFの取組について、地域住民や地域の企業・地方自治体等からの幅広いご意見を募集しています。今後の私大等PFの取組に期待すること等ご意見をお聞かせください。

- ・ 地域連携や小中高との連携の具体例などは興味があります
- ・ 企業と学生、自治体と学生の取り組み（ポスターセッションのようなもの）がこのような感じで参加できると、高校生も参加しやすいのではと思いました。